

平成 30 年度 第 4 5 回市政世論調査結果（概要）

- 調査対象:平成 30 年 6 月末現在 18 歳以上の市民 4,000 人 ■調査期間:7 月 17 日～8 月 3 日 (18 日間)
- 回 収 率:41.4% (昨年比-3.6 ポイント 有効回答 1,655)
- ※各年齢層において、軒並み回答率が低下した。特に、50 歳～59 歳では、昨年の 52.4%から 10.1 ポイント下がり、42.3%となり、回答率の低下に影響した。
- ※統計学上、1,000 人以上の有効回答があれば、対象数の大小に関わらず、住民意向の把握として十分な数字であるとされている。

1. 個別調査

(1) 新潟市に対する誇りや愛着について (2019 年開港 150 周年推進課)

・誇りや愛着の関心度 (上位 3 項目)				※「ある」+「ある程度ある」の割合			
H28		H30		H28		H30	
農産物	86.6%	農産物	86.5%	農産物	86.6%	農産物	86.5%
海産物	69.9%	海産物	77.3%	海産物	69.9%	海産物	77.3%
料理	69.7%	酒	75.6%	料理	69.7%	酒	75.6%
⋮		⋮		⋮		⋮	
湊町の歴史、 風土、街並み	38.6%	湊町の歴史、 風土、街並み	43.8%	湊町の歴史、 風土、街並み	38.6%	湊町の歴史、 風土、街並み	43.8%

⇒ 上位 3 項目は「食と農」に関する項目が上位を占め、「農産物」は全ての年代において 7 割を超えた。また「湊町の歴史、風土、街並み」については、23 項目中 15 位から 11 位と 5.2 ポイント上昇し、「みなとまち」に関する関心が高まっている。

(2) 消費生活について (消費生活センター)

・消費生活における市への期待 (上位 3 項目)	
消費生活の被害や不安解消などについての情報提供の充実	42.8%
事業者への指導、取り締まりの強化	40.4%
高齢者、障がい者等、被害に遭いやすい人たちへの地域の見守り強化	31.6%

⇒ 40 歳以上で「消費生活の被害や不安解消などについての情報提供の充実」と回答した割合が最も高い。18～39 歳では「事業者への指導、取り締まりの強化」と回答した割合が最も高く、特に 30～39 歳では 52.2%という結果となった。

(3) 新潟市の公共施設のこれからについて (財産活用課)

・新潟市の現状の認知度 (上位 3 項目)		・公共施設維持への取り組み (上位 3 項目)	
※「聞いたことがある」割合		※「そう思う」+「どちらかといえばそう思う」割合	
新潟市の人口が今後 30 年間で大幅に減少する	60.4%	施設の建替え時の多機能化・複合化による数の最適化	78.0%
公共施設は使用・利用料金だけでは運営できない	36.9%	民間施設を格安で利用できるような制度をつくる	74.0%
公共施設を現状維持すると多大な費用が必要	26.6%	利用の少ない施設は廃止し売却貸与する	73.2%

⇒ 公共施設維持への取り組みにおける下位の項目のうち、「今ある施設は、他の予算を削ってでも維持する」という項目において、「そう思わない」+「どちらかといえばそう思わない」と回答した割合は 67.6%となり、概ね若年層ほど割合が高い傾向がみられた。

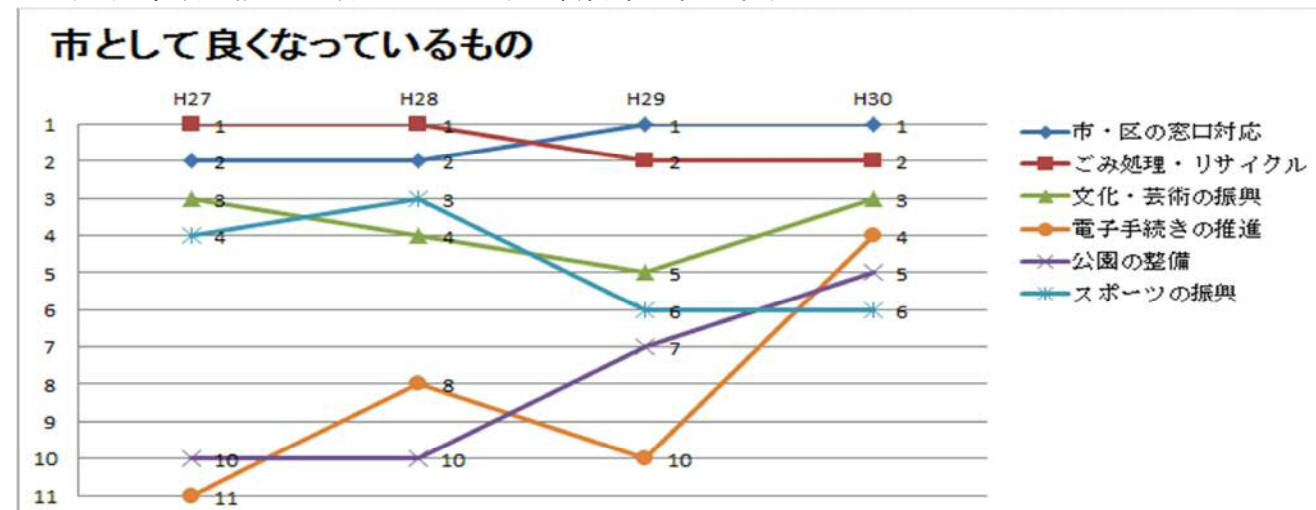
(4) 新潟市のコミュニティについて (市民協働課)

・地域コミュニティ協議会の認知度			
※H25「知っている」+「聞いたことはある」の割合		※H28・H30「活動内容も知っている」+「名前だけ知っている」の割合	
	H25	H28	H30
知っている	57.9%	59.7%	62.0%
知らない	41.2%	36.8%	35.5%

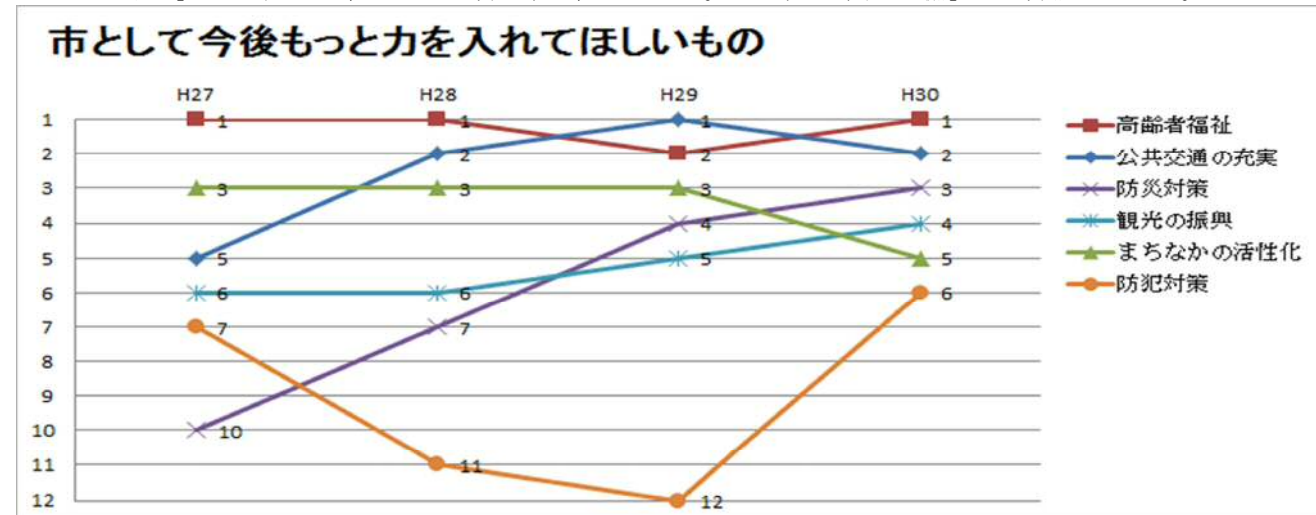
⇒ 地域コミュニティ協議会の認知度は経年で上昇している。今年度調査結果を年齢別に見ると、「知っている」の割合は 70～74 歳で 77.7%と最も高い一方、18～29 歳では 33.9%という結果となった。

2. 経年調査

(1) 市政全般と区政について (33 項目中上位 6 位)



⇒ 上位 2 項目(「市・区の窓口対応」、「ごみ処理・リサイクル」)の順位は変更がなかった。一方、「電子手続きの推進」は昨年の 10 位から急上昇し、4 位となった。また、「公園の整備」も上昇傾向にある。



⇒ 「高齢者福祉」が再び 1 位となった。「防災対策」、「防犯対策」がそれぞれ上昇し、昨今の自然災害や社会状況が反映されている。「防犯対策」については、「区として今後もっと力を入れてほしいもの」においても、全ての区で上位にランクインしている。

(2) 市の取り組みに対する満足度

		※満足=「満足している」+「ある程度満足している」の割合 不満=「不満」+「やや不満」の割合	
【満足】	ごみの減量・再利用や地球温暖化対策など 「食と花のにいがた」の情報発信		33.7% 32.7%
【不満】	便利で安心な公共交通体系の構築 広域交通網の整備・市の拠点性向上		42.7% 30.9%

⇒ 「ごみの減量」や「食と花」に関する取り組みが高く評価されている。

3. 今後の公表予定

- 11/9 (金) 市ホームページに掲載
- 11/12 (月) 各区役所・市政情報室にて閲覧可
- 11/18 (日) 市報掲載

市政世論調査 区政について経年順位

区として良くなっているもの

平成30年度(2018)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応
2位	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル
3位	地域活動の振興	公園の整備	道路の整備	公園の整備 道路の整備	文化・芸術の振興	道路の整備	公園の整備	地域活動の振興
4位	公園の整備	交通安全対策	公園の整備		まちなかの活性化	公園の整備	地域活動の振興	公園の整備
5位	公共下水道の整備 交通安全対策	地域活動の振興	防災対策 まちなかの活性化	公共交通の充実	地域活動の振興	保健・医療体制	防犯対策	道路の整備

1位・2位は全ての区で「市・区の窓口対応」「ごみ処理・リサイクル」となった。

「公園の整備」が昨年より多くランクインした。

【北区】
「防犯対策」が圏外となり、「公共下水道の整備」
「交通安全対策」が新たにランクイン。

【中央区】
「公共下水道の整備」が圏外となり、「防災対策」
がランクイン。

【秋葉区】
「防災対策」「公共下水道の充実」が圏外となり、「まちなかの活性化」が再びランクイン。他区に比べ「文化・芸術の振興」が上位に。

【西区】
「公共下水道の整備」が圏外となり、「防犯対策」
が新たにランクイン。

【東区】
「防災対策」が圏外となり、「交通安全対策」が
新たにランクイン。

【江南区】
「公共下水道の充実」が圏外となり、「公共交通の充実」が新たにランクイン。

【南区】
他区にはない「保健・医療体制」がランクイン。

【西蒲区】
「防災対策」が圏外となり、「道路の整備」
が新たにランクイン。

平成29年度(2017)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応 ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	ごみ処理・リサイクル
2位	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル		ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応
3位	地域活動の振興	公園の整備	まちなかの活性化	公園の整備	防災対策	防災対策	公園の整備	防災対策
4位	防犯対策 道路の整備	地域活動の振興	公園の整備 道路の整備 公共下水道の整備	公共下水道の整備	公共下水道の整備	観光の振興 公園の整備	地域活動の振興	地域活動の振興
5位		防災対策		道路の整備	地域活動の振興		公共下水道の整備	公園の整備

平成28年度(2016)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応	ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	市・区の窓口対応	ごみ処理・リサイクル
2位	市・区の窓口対応	ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	ごみ処理・リサイクル	市・区の窓口対応
3位	地域活動の振興	公園の整備	道路の整備	公園の整備	文化・芸術の振興	道路の整備	防災対策	地域活動の振興
4位	防災対策	地域活動の振興	防災対策	地域活動の振興	地域活動の振興 まちなかの活性化	地域活動の振興	道路の整備	防災対策
5位	文化・芸術の振興	防災対策	地域活動の振興	文化・芸術の振興 道路の整備		防災対策	公共下水道の整備	公園の整備

市政世論調査 区政について経年順位

区として今後もっと力を入れてほしいもの
平成30年度(2018)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	防犯対策	防犯対策	防犯対策 まちなかの活性化	公共交通の充実	まちなかの活性化	まちなかの活性化 公共交通の充実	防犯対策	防犯対策 まちなかの活性化
2位	防災対策	高齢者福祉		防災対策	高齢者福祉		防災対策	
3位	公園の整備	防災対策	防災対策	防犯対策	道路の整備	防災対策	高齢者福祉 公共交通の充実	高齢者福祉
4位	高齢者福祉 まちなかの活性化 公共交通の充実	道路の整備	高齢者福祉	まちなかの活性化	公園の整備	高齢者福祉		公共交通の充実
5位		児童福祉	公園の整備	高齢者福祉	防犯対策	防犯対策	交通安全対策	児童福祉

「防犯対策」が、全ての区でランクインし、北・東・中央・西・西蒲区では1位となった。
「高齢者福祉」は、東・秋葉区を除く6区でランクを下げている。

【北区】
昨年圏外であった「防犯対策」が1位にランクインした。昨年上位だった「まちなかの活性化」「高齢者福祉」は順位を下げた。

【中央区】
「防犯対策」が1位にランクインし、「公共交通の充実」が圏外に。

【秋葉区】
昨年上位の「防災対策」が圏外となり、「防犯対策」が新たにランクイン。

【西区】
「道路の整備」「公園の整備」が圏外となり、「防犯対策」が1位にランクイン。「交通安全対策」は昨年に引き続き5位となった。

【東区】
昨年は圏外であった「児童福祉」が新たにランクイン。

【江南区】
「公共交通の充実」が引き続き1位となった。昨年まで上位にあった「道路の整備」が圏外に。

【南区】
「公共交通の充実」が6年連続1位。「防災対策」「防犯対策」が新たにランクイン。

【西蒲区】
「まちなかの活性化」が順位を上げ、「防犯対策」と並んで1位に。

平成29年度(2017)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	まちなかの活性化	防災対策	まちなかの活性化	公共交通の充実	まちなかの活性化	公共交通の充実	高齢者福祉	高齢者福祉
2位	高齢者福祉	高齢者福祉	防災対策	高齢者福祉	防災対策	高齢者福祉	道路の整備	まちなかの活性化 公共交通の充実
3位	防災対策	防犯対策 公園の整備	高齢者福祉	道路の整備	高齢者福祉 公園の整備	まちなかの活性化 公共下水道の整備	防災対策	
4位	道路の整備		公共交通の充実	防犯対策 まちなかの活性化			公園の整備	公園の整備
5位	公共交通の充実	公共交通の充実	公園の整備		道路の整備	道路の整備	公共交通の充実 交通安全対策	児童福祉

平成28年度(2016)

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区
1位	高齢者福祉 公共交通の充実	防犯対策	まちなかの活性化	高齢者福祉	保健・医療体制	公共交通の充実	高齢者福祉	高齢者福祉
2位		高齢者福祉	公共交通の充実	防災対策	まちなかの活性化	まちなかの活性化	保健・医療体制	まちなかの活性化
3位	まちなかの活性化	まちなかの活性化	高齢者福祉	公共交通の充実 道路の整備	高齢者福祉	高齢者福祉	防災対策	雇用の場の拡大
4位	防犯対策	公共交通の充実	防災対策		防犯対策	雇用の場の拡大 学校教育	雇用の場の拡大 公共下水道の整備	防犯対策
5位	道路の整備	防災対策	防犯対策	防犯対策 まちなかの活性化 交通安全対策	雇用の場の拡大 学校教育			雇用の場の拡大 公共下水道の整備